2022年9月27日版

新型コロナウイルス感染症の拡大、「新型コロナウイルス感染拡大に対する立命館大学の行動指針（BCP）」により、提供する内容を変更する場合があります。

エクステンションセンター 2022年度公務員講座

国家公務員総合職合格コース
理系M0・M1対象短期パック

RITSUMEIKAN

BKC 技術系

半年間で国家公務員総合職（工学・デジタル区分）合格を目指す！

●国家公務員総合職とは？

国の中央省庁の幹部（キャリア）として、社会・経済・国際関係・科学技術など、様々な分野において政策を立案・企画し、日本を動かす仕事に携わることができるのが「国家公務員総合職」です。入省数年目から責任のある仕事を任され、各政策分野のスペシャリストになると同時に、幅広い視野と深い思考力を持ったジェネラリストとしての活躍が求められます。

●技術力・専門性を活かしてクリエイティブに働く！

近年、食の安全や環境問題など国民の生活に関わる課題が山積しており、また科学技術をめぐる国際競争の激化を受け、最先端の技術革新に向けた政策対応など、新たな課題が日々生まれています。これらに対して、**技術的なアプローチで解決をすることが技術系公務員の仕事**です。技術系公務員は、仕事の内容や職種も多種多様、多くの選択肢の中から自分にあった仕事を選択することができます。

●「理系 M0（学内進学予定４回生）・M1 対象短期パック」のポイント

Point1 大学院における研究活動等に配慮し、短期間で学習科目を厳選して合格力を養成します。
Point2 少人数制できめ細やかに指導を行っていきます。
Point3 インプット学習に加えて過去問演習によるアウトプット学習を重点的に行います。
Point4 受講生専用に、専任講師による学習相談会を設け、学習のフォローを行います。

※このコースでは、国家公務員総合職試験のうち、「工学」「デジタル」の区分を対象に開講します。他の試験区分で受験を希望する方は、別途対策が必要となりますので、エクステンションセンターにご相談ください。
※このコースは正課の専門を十分に学習してきた方を対象とした半年で目指す最少パックの講座です。通常の技術系公務員講座もありますので、学習計画に合わせて選択をしてください。

こんな人にオススメ！
①国家公務員総合職試験（工学・デジタル区分）受験志望者
②短期間で効率良く学習したい方
③正課の中で学科の専門をある程度修得してきている方
④自学自習を行うことができる方
⑤過年度の公務員講座受講経験者

対 象 本学理系研究科の大学院生（MOT は理系学部出身）または、同研究科に進学予定の本学学部４回生で、2023 年度国家公務員総合職（※工学・デジタル区分）受験予定の者。
※土木、建築、電気、機械、情報、化学など対象

開講期間：2022 年 10 月 24 日（月）～ 2023 年５月

受 講 料：全科目一括：54,000 円（土木のみ 55,080 円）

＜講座ガイダンス＞
【対 面】 9/29（木）18:00-19:00
10/11（火）18:00-19:00
実施会場：プリズムハウス２階 P201

※受講料が減免になる特別奨励生制度もあります！詳しくは本紙 P11 および別途「特別奨励生要項」を確認のこと。
※工学の基礎を除く各専門科目は含まれておりません（但し、2019 年度の専門科目 WEB 講座を無料視聴できます）。
※受講料にはテキスト代は含まれていません。別途各自で購入していただきます。

申込期間：2022 年 10 月３日（月）～ 2022 年 10 月 28 日（金）
※上記の期間を過ぎて受講を希望する場合、窓口でご相談ください

立命館大学 BKC エクステンションセンター
問い合わせ先：BKCキャリアセンター【プリズムハウス2F】 TEL：077-561-3942
（窓口時間）月～金曜日9:30～17:00（閉室時間）11：30～12：30

※ 土・日曜日・大学が定める休業日は閉室します。
※ 毎週水曜日はキャリアセンター内会議のため、休憩時間終了後に窓口業務を開始します。
※ 窓口時間に変更がある場合は、エクステンションセンターの掲示板やＨＰにてお知らせします。

立命館大学　2021年度公務員試験実績

■国家公務員総合職　出身大学別最終合格者数

45 名（全国私大４位、西日本私大１位）

順位	大学名	合格者数
1	東京大学	256
2	京都大学	115
3	北海道大学	80
4	岡山大学	78
5	早稲田大学	77
6	慶應義塾大学	68
7	東京工業大学	67
8	東北大学	65
9	千葉大学	57
10	中央大学	56

順位	大学名	合格者数
10	九州大学	56
12	広島大学	54
13	立命館大学	45
14	東京理科学	38
15	大阪大学	37
16	名古屋大学	36
17	神戸大学	35
18	一橋大学	32
19	東京農工大学	28
20	筑波大学	26

＜総合職内定先＞

国土交通省、法務省矯正局、文部科学省、総務省、農林水産省、防衛省、警察庁、消防庁、造幣局

■国家公務員試験（総合職以外）本学最終合格者数

- 国家公務員一般職　１７６　名
- 裁判所職員総合職　１　名
- 裁判所職員一般職　３３　名
- 国税専門官　１２３　名
- 財務専門官　１０　名
- 労働基準監督官　５　名
- 法務省専門職　６　名

■地方公務員試験 本学最終合格者数（関西エリアの一部を抜粋）

- 京都府　４３　名
- 大阪府　１３　名
- 滋賀県　９　名
- 兵庫県　２　名
- 京都市　３３　名
- 大阪市　２５　名
- 神戸市　３　名

※上記は立命館大学に在籍する学生と卒業生の合格実績であり、エクステンションセンター公務員講座を受講していない学生・卒業生を含みます。

公務員の仕事内容について

「理系 MO・M1 短期パック」は国家公務員総合職の合格を半年で目指すコースですが、本講座の受講を進めながら、他の公務員試験を併願することも可能です。

国家公務員総合職

国の中央省庁の幹部（キャリア）として、社会・経済・国際関係・科学技術など、様々な分野において政策を立案・企画し、日本を動かす仕事に携わることができるのが「国家公務員総合職」です。政策の企画立案等の高度知識、技術または経験を必要とする業務に従事し、国内外のグローバルな舞台で様々な仕事を経験することで、国の仕組みの根幹である政策の企画立案や技術研究といった責任ある仕事を任されます。

国家公務員一般職

中央省庁の中堅職員あるいは地方出先機関の幹部候補として採用される職員です。主として事務処理等の定型的な業務に従事することが求められ、国家公務員総合職が政策を作る上で必要なデータの収集や政策の実行、労務管理などのサポート役や特定分野の専門スタッフとして働くことが期待されています。

労働基準監督官

労働基準監督官は全国の労働者の生命と健康を守るため、労働条件の確保・向上や労災補填業務など、労働基準行政の第一線で活躍しています。具体的には工場や事業場などに立ち入り、機械・設備や帳簿などを検査して労働条件の調査をしたり、悪質な事業主等に対しての捜査・検察庁への送検、事業場の安全衛生管理体制の確立のための指導などを行います。広範囲に渡るため、労働法等の法律はもちろんのこと、土木、建築、化学など技術的な知識をもった人材が必要とされています。

食品衛生監視員

厚生労働省の検疫所において、主に輸入された食品が国内の規制に適合しているかを審査する業務や輸入品のモニタリング検査等に関する試験分析や検疫衛生業務に関する検査を行う業務、海外からの病原体の侵入を防止するための検疫衛生業務に携わります。我が国は食品の輸入大国であり、カロリーベースで約 60%を輸入食品に頼っています。これら輸入食品の安全確保のために第一線で活躍しているのが食品衛生監視員です。

※食品衛生監視員の基礎能力試験の科目には対応可能ですが、専門科目については専用の選択科目を用意していないため、受験希望の方は別途窓口にご相談ください。

地方公務員上級職

地方公務員のうち、各都道府県庁、東京都特別区、政令指定都市の職員採用試験が上級として分類されます。国の施策に沿いながらも、地方の実情に即した行政サービスを実施し、より住民に身近な存在として活躍ができます。また、一つの分野にとどまらず、地域に密着した様々な分野での仕事が経験できます。技術職においては、道路・橋の施設、港湾整備、公共施設の管理・整備や水質管理などの環境保全等の技術的な業務から、技術系の知識、経験を活かして行政の企画・立案に携わることもあります。

警察官・消防官

都道府県ごとに採用試験が行われ、採用された地域での勤務・異動となります。試験日程も各自治体により異なり試験回数も複数行われることがありますので、多くの受験機会があります。警察官については、科学捜査研究所の採用や、警察官・消防官における技術職採用が一部の自治体で行われているなど、技術系としての仕事があります。

※警察官・消防官試験については、TAC 株式会社および学校法人大原学園の「警察官・消防官講座（立命館大学特別割引）」を用意しています。詳細は、別途、募集要項を確認してください。

国立大学法人等職員

国立大学法人の技術職員として、主に施設系の業務や教室系の業務に携わります。施設系の業務では大学のキャンパス設置されている校舎や図書館等の建物の設計・施工・保守管理やキャンパスのデザイン等を行います。教室系の業務では、大学の教育・研究を円滑に進めるために、実験装置の製作や学生の学習支援、実験データの収集・分析や実験設備の安全管理などを行います。なお、平成 16 年 4 月に文部科学省が設置する国の機関から独立した法人格を持つ「国立大学法人」へと変更となり、それに伴って、職員の身分が国家公務員から非公務員となっています。

国家公務員総合職試験について

■国家公務員総合職試験の制度

○国家公務員総合職試験は、政策の企画立案等の高度な知識、技術または経験等を必要とする業務に従事する職員の採用試験です。

○国家公務員総合職試験は、「院卒者試験」と「大卒程度試験」に分けられ、それぞれの試験種において、技術系では、以下の区分から選択して受験することができます。

試験種	区分
院卒者試験／大卒程度試験	工学／デジタル／化学・生物・薬学／農業科学・水産／数理科学・物理・地球科学　など

※「理系 MO・M1 対象短期パック」は、大卒程度及び院卒者試験の「工学」・「デジタル」区分の試験に対応しています。
その他の試験区分での受験を希望する方は、別途対策が必要となりますので、エクステンションセンターにご相談ください。

○上記とはまた別に「**教養区分**」という試験種もございます。教養区分では受験資格が 20 歳から（他区分は 21 歳以上）のため、大学３回生から受験することが可能です（合格後３年間有効）。

2023 年度より、**大学２年生（19 歳）**から受験でき、有効期間も**６年６か月間**に延長！

■国家公務員総合職試験の選考プロセス

○国家公務員総合職試験は、人事院主催の 1 次試験（筆記）、2 次試験（筆記・面接）が課され、それらを通過すると「最終合格」となり、「採用候補者名簿」に登載されます。

○「最終合格＝採用内定」ではありません。合格後に希望する省庁を訪問し、面接やグループディスカッションなどの選考を繰り返す「官庁訪問」において、内々定を得る必要があります。

○「採用候補者名簿」は**３年間有効**で、これを利用すると、大学４回生時に合格し、大学院M2 回生の際に官庁訪問することも可能となります（この制度を「提示延期」といいます）。

（参考 ／ 2022 年度日程）

1 次試験	筆記	基礎能力試験・専門択一試験	4 月 24 日（日）
2 次試験	筆記	専門記述試験・政策論文試験	5 月 22 日（日）
	人物	政策課題討議・個別面接	5 月 24 日（火）～6 月 10 日（金）
最終合格発表			6 月 20 日（月）
官庁訪問			6 月 22 日（水）～7 月 5 日（火）
内々定			7 月 5 日（火）正午以降

2023 年度から変更！！

「採用候補者名簿」**５年間有効**

【1 次試験】４月９日（日）

【2 次試験】

（筆記）　５月７日（日）

（人物）　５月中～下旬

【最終合格】６月上旬

■「国家公務員総合職」と「国家公務員一般職」の違い

○同じ国家公務員でも、「総合職」と「一般職」では、試験の形態に大きな差があります。

○総合職は将来の幹部候補生として、政策の企画・立案など重要なポストに就く人材として採用され、他省庁への出向や国際交渉など様々な経験を通じて本省庁の幹部となることが期待されるのに対し、一般職は、国の施策の実施や施設・設備の設計・施工などの実務面を技術者としてサポートする一般職員として採用されます。

○総合職試験では「大卒程度～大学院卒」を、一般職試験は「高卒程度～大卒程度」を対象に試験を実施します。

○総合職試験は一般職試験に比べて、高いレベルの知識・思考力が必要とされる問題が出題されます。

○総合職試験では、一般職試験にはない「政策論文試験（大卒程度試験）」や「政策課題討議試験（院卒者試験）」が出題されるなど試験内容にも違いがあります。

■英語スコアへの加点制度

国家公務員総合職試験においては、TOEIC® L&R Test 等の外部試験のスコアにより、最終合格決定の際に 15 点または 25 点が加算されます。詳細は人事院のホームページを確認してください。

※加点対象となるのは公開テストの結果のみです（学内一斉受験の結果は対象になりません）

TOEFL iBT	TOEIC® L&R Test	IELTS	英検	加点
65 以上	600 以上	5.5 以上	―	15 点加点
80 以上	730 以上	6.5 以上	準 1 級以上	25 点加点

※TOEIC® L&R Test、TOEFL iBT は Educational Testing Service(ETS)の登録商標です。

国家公務員総合職試験の試験区分と出題科目について

【国家公務員総合職試験の概要】※「国家公務員総合職合格コース（理系 MO・M1 対象短期パック）」対象の工学区分のみ掲載

院卒者試験

試験	試験種目	解答時間	解答題数	配点比率	内容
一次試験	基礎能力試験（多肢選択式）	2h20m	30	2/15	公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験 知能分野24問（文章理解⑧、判断・数的推理（資料解釈含む）⑯） 知識分野6問（自然・人文・社会（時事含む）⑥）
	専門試験（多肢選択式）	3h30m	40	3/15	各試験の区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験 別表「専門試験出題分野および出題数」を参照のこと
二次試験	専門試験（記述式）	3h30m	2	5/15	
	政策課題討議試験	1h30m程度	1	2/15	課題に対するグループ討議によるプレゼンテーション能力やコミュニケーション能力等についての試験（資料の中に英文によるものを含む） 6人1組のグループを基本として実施 レジュメ作成（25分）→個別発表（1人当たり3分）→グループ討議（30分）→討議を踏まえて考えたことを個別発表（1人当たり2分）
	人物試験	－	－	3/15	人柄、対人的能力などについての個別面接

大卒程度試験

試験	試験種目	解答時間	解答題数	配点比率	内容・出題科目等
一次試験	基礎能力試験（多肢選択式）	3h	40	2/15	公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験 知能分野27問（文章理解⑪、判断・数的推理（資料解釈含む）⑯） 知識分野13問（自然・人文・社会（時事含む）⑬）
	専門試験（多肢選択式）	3h30m	40	3/15	各試験の区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験 別表「専門試験出題分野および出題数」を参照のこと
二次試験	専門試験（記述式）	3h30m	2	5/15	
	政策論文試験	2h	1	2/15	政策の企画立案に必要な能力その他総合的な判断力および思考力についての筆記試験（資料の中に英文によるもの含む）
	人物試験	－	－	3/15	人柄、対人的能力などについての個別面接

【国家公務員総合職 試験区分別出題科目（専門科目）】（人事院 HP 2022 年度「国家公務員採用総合職試験受験案内」より抜粋）

試験の区分	専門試験（多肢選択式）	専門試験（記述式）
工　学	155題出題　40題解答 必須問題 工学に関する基礎［数学及び物理の基礎的な知識に基づく工学的手法の応用能力を問うもの等］の計20題 選択問題 次の27科目（各５題）から４科目、５科目又は６科目を選択し、その20～30題のうちから任意の計20題解答 1. 技術論［技術の歴史、技術と社会との関連等］、 2. 基礎化学、3. 工学基礎実験、4. 情報基礎、5. 電磁気学、 6. 電気工学、7. 材料力学［機械系］、8. 流体力学［機械系］、 9. 構造力学（土木）・土木材料・土木施工、 10. 土質力学・水理学、11. 環境工学（土木）・衛生工学、 12. 構造力学（建築）、13. 建築構造・建築材料・建築施工、 14. 計測工学・制御工学、15. 電子工学、16. 通信工学、 17. 機械力学、18. 熱力学・熱機関［機械系］、 19. 土木計画、20. 建築計画・建築法規・建築設備、 21. 建築史・都市計画、 22. 材料工学（材料科学）［材料物理、材料化学］、 23. 材料工学（金属材料・無機材料）、 24. 原子力工学（原子核・放射線）、 25. 原子力工学（原子炉・核燃料サイクル）、 26. 船舶海洋工学（流体）［船体復原性、船体抵抗・推進、船体運動］、 27. 船舶海洋工学（構造）［船体強度・振動、船舶設計・艤装］ （注）8（流体力学［機械系］）と10（土質力学・水理学）の同時選択不可。 7（材料力学［機械系］）と9（構造力学（土木）・土木材料・土木施工）と 12（構造力学（建築））の３科目のうち、２科目又は３科目の同時選択不可。	選択問題　１題又は２題 次の27科目から出題 解答題数 ア．１（建築設計）又は2（都市設計）を選択する場合は、その１科目（１題）のみを選択解答 イ．ア以外の場合は、２科目から各１題、計２題を選択解答 （注）２題以上出題される科目にあっては、そのうち１題のみ選択可。 1. 建築設計①、2. 都市設計①、3. 計測工学①、4. 制御工学②、 5. 電磁気学・電気回路①、6. 電気機器①、7. 電力工学①、 8. 電子工学①、9. 通信工学①、10. 信頼性工学①、 11. 材料力学［機械系］①、12. 機械力学①、 13. 流体力学［機械系］①、14. 熱力学・熱機関［機械系］①、 15. 航空工学①、16. 構造力学（土木）①、17. 土質力学①、 18. 水理学①、19. 土木計画③、 20. 環境工学（土木）・衛生工学②、 21. 材料工学（材料科学）［材料物理、材料化学］①～②、 22. 材料工学（金属材料）①～②、23. 材料工学（無機材料）①、 24. 原子力工学（原子核・放射線）①、 25. 原子力工学（原子炉・核燃料サイクル）①～②、 26. 船舶海洋工学（流体）［船体復原性、船体抵抗・推進、船体運動］①～②、 27. 船舶海洋工学（構造）［船体強度・振動、船舶設計・艤装］①～② （注1）11（材料力学［機械系］）と16（構造力学（土木））の同時選択不可。 13（流体力学［機械系］）と18（水理学）の同時選択不可。 19（土木計画）と20（環境工学（土木）・衛生工学）の同時選択不可。 （注2）1（建築設計）及び2（都市設計）は、「一般的な建築物及び都市・地区の設計を課題とし、マスタープラン（図面及び論述）の作成により、設計する能力及び企画する能力を問う問題」。 他の選択科目は、「科目内容に応じて必要な専門的知識、技術などの能力を論述、計算等を通じて問う問題」。
デジタル	63題出題　40題解答 必須問題 基礎数学⑩、情報基礎⑦、情報と社会③の計20題 選択必須問題 次の17題から10題以上を選択解答 計算機科学③、情報工学（ハードウェア）⑤、 情報工学（ソフトウェア）⑤、情報技術④ 選択問題 選択必須問題と選択問題の合計の解答数が20題となるよう、次の26題から選択解答 線形代数、解析、確率・統計⑧、 数学モデル、オペレーションズ・リサーチ、経営工学（経営数学・生産管理・品質管理）⑤、 制御工学②、電磁気学②、電気工学③、電子工学③、 通信工学③	選択問題　２題 次の科目から６題出題、任意の２題選択 計算機科学①、 情報工学（ハードウェア）②、 情報工学（ソフトウェア）②、 情報技術① （注）同じ科目から２題選択可。

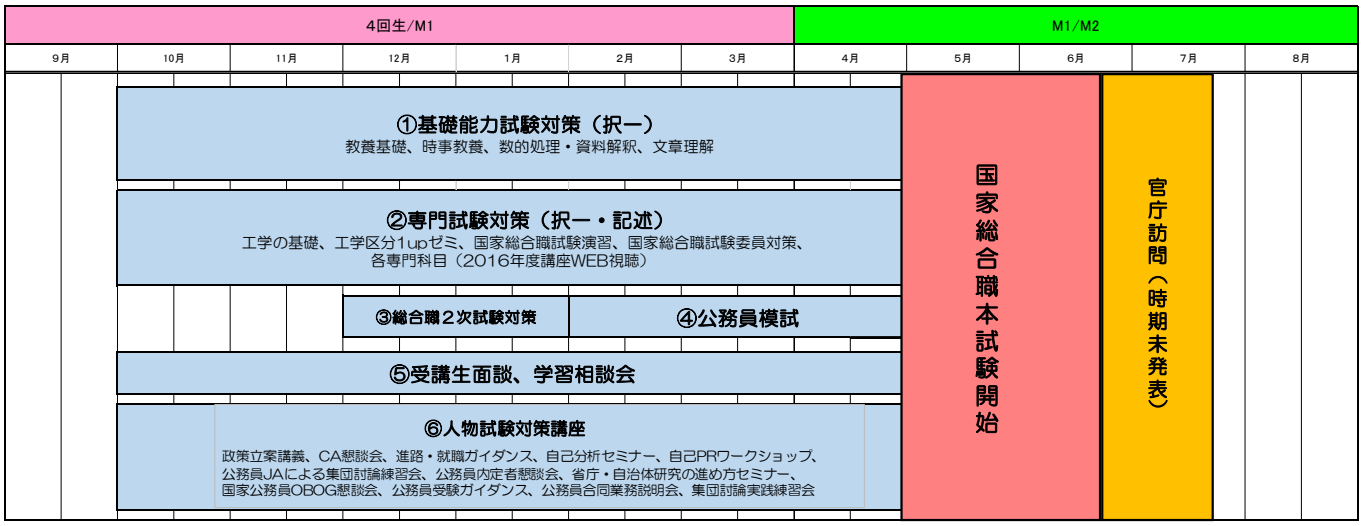
(※)他の区分については、人事院のホームページ（受験案内）等で確認してください。

(※)受験する試験区分の決定に際しては、上記専門科目を十分に検討し、その他の併願職種での試験科目も考慮のうえで決定してください。不明な点等がありましたら、エクステンションセンターにご相談ください。

(※)講座では上記区分の科目を全て開講しているのではなく、試験合格のために必要な科目を選別してカリキュラムを組んでいます。

理系M0・M1対象短期パックのカリキュラム

■「理系 MO・M1 対象短期パック」年間スケジュール（予定）



■ 国家公務員総合職合格コースのポイント

○ 公務員試験対策には大きく「基礎能力試験対策」、「専門試験対策」、「面接試験対策」があります。筆記試験対策だけでなく、人物試験対策にもバランスよく取り組むことが本コースの特徴となっています。

○ 国家公務員総合職試験の工学区分における１次試験（筆記/択一）の合格ラインは、大卒区分で「５割程度」、院卒区分では「４割弱程度」となっています。満点をとる必要はありませんので、必要なポイントを最小限の学習で身につける効率的な授業を展開します。

■「理系 MOM1 対象短期パック」の学習方針について

○ このコースは**正課の専門を十分に学習してきた方を対象とした最少パックの講座**であり、講座を利用しつつ**自学自習でしっかりと学習できること**が前提となります。

① 基礎能力（教養）試験対策（択一）

《一般知識》教養基礎、時事教養　　《一般知能》数的処理・資料解釈、文章理解

基礎能力試験は、国家公務員総合職を含むほぼ全ての公務員試験で課せられ、「一般知識分野」と「一般知能分野」に分かれます。「一般知識分野」は、これまで大学受験の勉強などで取り組んできた人文科学、社会科学、自然科学の各分野になります。広い範囲を学習することになりますが、**本講座では、出題数が多い「数的処理・資料解釈」と「文章理解」に重点を置いています。**また、一般知識は学習の方向性と重要部分を「教養基礎」で受講し、残りは基本的に自学自習および学習相談会を活用しながら学習することとなります（時事教養については重要性が高いことを踏まえて講義を行います）。

② 専門試験対策（択一・記述）

《共通専門》工学の基礎、工学区分 1up ゼミ、国家総合職試験演習 《試験対策》国家総合職試験委員対策（専門ごと）、各専門科目（2019 年度講座 WEB 視聴）

専門科目については、**基礎科目となる「工学の基礎」と得点科目をまとめた「工学区分 1UP ゼミ」を開講**します。その他の専門科目については、皆さんがこれまで大学・大学院で学習してきたことをベースにしつつ、**2019 年度講座の WEB 無料視聴や過去問演習によるブラッシュアップ**を通じて合格力を養成していきます。

③　国家総合職２次試験対策（無料）　※講座受講生については、全員登録し、ご案内します。

《政策論文》政策論文対策 《専門記述》信頼性工学、土木、建築、機械、電気電子、情報、化学（工学）、化学（化学・生物・薬学）

国家公務員総合職試験の 2 次試験は、記述式試験（政策課題論文/専門記述）と人物試験（面接）です。記述式試験については、専門講義を用意し、実践を交えながら試験直前の効率的な対策を講じます。人物試験（面接）は、本学教員やキャリアセンター職員が随時相談に乗ります。

④　公務員模試

専門学校の全国模試が実施されますので、積み重ねてきた知識をアウトプットする練習の場として、また試験直前期に自分の実力を確認し、最後の追い込みをかけるための機会として活用してください。模試の詳細は、2022 年 12 月頃にご案内いたします（予定）。

⑤　受講生面談・学習相談会

国家公務員総合職コース受講生全員に年２～3 回の面談を実施し、志望先や学習状況の進捗を確認します。また、公務員講座講師との学習相談会（WEB 台帳予約制/無料）を用意。講義の中で理解が行き届かなかった箇所の質問や、試験対策の相談などに活用してください。

⑥　人物試験対策講座（予定）

政策立案講義、進路・就職ガイダンス、公務員内定者懇談会、省庁・自治体研究の進め方セミナー、 国家公務員 OBOG 懇談会、公務員受験ガイダンス、公務員合同業務説明会、集団討論実践練習会　等

本学公務員講座は筆記試験対策にとどまらず、近年の公務員採用試験で重視されている人物試験（面接試験や集団討論等）への対策を目的とした「人物試験対策講座」を開講しています。皆さんの合格力アップに向けて全力でサポートしますので、積極的に活用してください。詳細の日程等は随時ご案内いたします。

■国家総合職試験の過去問題の閲覧について

国家公務員総合職試験対策として、過去問題を繰り返し解くことは非常に重要です。本来、技術系の国家公務員試験の過去問題を入手するには、人事院へ資料開示請求を行っていただく必要がありますが、エクステンションセンターでは今まで独自に収集してきた**過去問題（約 10 年分）**を保存しております。
過去問を確認されたい方は、BKC エクステンションセンターにご相談ください。

開講科目について

○国家公務員総合職合格コース（理系 MO・M1 対象短期パック）は、国家公務員総合職試験の「工学」「デジタル」区分の試験に対応した講座を開講します。

科目名		備考	コマ数	受講料	一括受講の場合
教養科目	教養基礎		2	1,080	○
	数的処理・資料解釈		22	11,880	○
	文章理解		8	4,320	○
	時事教養		12	6,480	○
専門科目	工学の基礎		18	9,720	○
	工学区分1upゼミ （工学基礎実験・基礎科学・情報基礎・技術論等）		16	8,640	○
	2019年度専門科目WEB無料視聴【専門】 （土木、建築、機械、電気・電子・情報、化学、 【物理系学生用】機械+電気・電子）	**下記「専門科目WEB無料視聴一覧」参照**	—	0	申込メールで1科目選択
	2019年度専門科目WEB無料視聴【専門応用】 （土木応用、建築応用、機械応用、電気・電子応用、 情報応用、化学（工学）応用）	**下記「専門科目WEB無料視聴一覧」参照**	—	0	申込メールで1科目選択
試験対策	国家総合職試験演習		20	10,800	○
	国家総合職試験委員対策（土木）	技術系公務員講座合同科目	4	2,160	1科目選択
	国家総合職試験委員対策 （建築、機械、電気・電子、デジタル、化学（工学））	技術系公務員講座合同科目	2	1,080	
他	政策立案講義	技術系公務員講座合同科目（登録必須）	12	0	○

※全一括申込の内容は、上記表の右欄「一括受講の場合」を参考にしてください。

■専門科目 WEB 無料視聴一覧

本コース受講生は、過年度（2019 年度）公務員講座国家公務員総合職合格コース（技術系）の専門科目・専門応用科目をそれぞれ１科目ずつ無料で視聴することができます。基本的には所属学系の専門科目を選んでいただきますが、数学・物理系の学生のみ、選択肢が複数ありますので、エクステンションセンターにご相談ください。

科目名	対象（所属研究科・学科）	備考	コマ数
土木	都市システム工学科 環境システム工学科	2019年度国家総合職合格コース科目 ※12コマまで[専門]機械と合同	46
土木応用		2019年度国家総合職合格コース科目	18
建築	建築都市デザイン学科	2019年度国家総合職合格コース科目	36
建築応用		2019年度国家総合職合格コース科目	12
機械	機械システム系 物理科学科	2019年度国家総合職合格コース科目 ※12コマまで[専門]土木と合同	32
機械応用		2019年度国家総合職合格コース科目	4
電気・電子・情報	電子システム系 情報理工学部 生命情報学科 物理科学科	2019年度国家総合職合格コース科目 ※デジタル区分受験予定者はこちらを選択（情報部分がデジタル区分に相当）。	24
電気・電子応用	電子システム系 物理科学科	2019年度国家総合職合格コース科目	12
情報応用	情報理工学部 生命情報学科	2019年度国家総合職合格コース科目 ※デジタル区分受験予定者はこちらを選択（情報部分がデジタル区分に相当）。	12
化学	生命科学部 （応用化学科等）	2019年度国家総合職合格コース科目	36
化学応用（工学）	生命科学部 （応用化学科等）	2019年度国家総合職合格コース科目	12
【物理系学生用】 機械+電気・電子	数学物理系	2019年度国家総合職合格コース科目 ※23コマは「機械」と合同、14コマは「電気・電子・情報」と合同 ※応用科目については、「機械応用」「電気・電子応用」のどちらかを選択すること	37
機械応用	機械システム系 物理科学科	2019年度国家総合職合格コース科目	4
電気・電子応用	電子システム系 物理科学科	2019年度国家総合職合格コース科目	12

エクステンションセンター公務員講座が選ばれる理由

Point 立命館学生のための専用プログラム

・学外講座では、なかなか学習できない技術系公務員試験について、これまでの培ってきたノウハウを踏まえ、立命館大学の学生のために設けているプログラムとなります。
・理系の研究や大学の授業時間や定期試験に配慮したカリキュラムとなっていますので、正課授業と両立して学習を進めることができます。
・すべての講義をＷｅｂ上にて視聴可能！大学の授業の合間や自宅で学習を進めることがきます。

Point 洗練されたカリキュラム

・すべての試験科目を網羅的に学習するのではなく、公務員試験合格に必要な知識・力量を短期間で効果的に修得できるカリキュラム内容となっています。
・オプション科目（無料）として「人物試験対策講座」を用意しておりますので、面接や集団討論などの人物試験への対策も万全です。

Point 安心して受講できる価格設定

・一般の専門学校等の受講価格よりかなり安価に設定し、みなさんの金銭的負担の軽減をはかっています。
・特定の科目だけを選択して受講する「単科受講」も可能ですので、個別の学習状況に応じて柔軟に講座を活用することができます。

Point 圧倒的な情報量・ノウハウ

・国家公務員を中心に、公開されている過去問題は 10 年以上保管。試験に関するあらゆる情報をエクステンションセンターで集約し、皆さんに提供しています。
・過去に公務員試験を受験し、見事合格を果たした先輩の「受験体験記」や「就職活動記録」を閲覧できます。直接話を聞きたい場合は、先輩の公開情報にもよりますが、メールや電話でコンタクトをとることも可能です。

Point 内定者・OBOG の強力サポート

・公務員試験に合格し、内定した先輩が、学習のサポート企画や受験相談などを実施しています。
・年に数回、大学内で OB・OG 懇談会を実施します（予定）。様々な役所や自治体で働く先輩方の話を聞くことで、公務員の業務理解や、学習のモチベーション UP につなげることができます。

Point 充実の奨学金制度

・エクステンションセンター特別奨励生制度
⇒国家公務員総合職・外務省専門職志望者を対象に、選考試験で優秀な成績をおさめた学生の講座受講料を減免（または相当額を支給）する制度です。毎年多くの学生が、経済的負担を抑え公務員講座を受講しています。詳細は本紙Ｐ11 ならびに、別途「エクステンションセンター特別奨励生募集要項」を確認してください。
・立命館大学西園寺記念奨学金（難関試験合格者枠）
⇒立命館大学（大学院）在籍中に、難関資格試験に合格した方に給付されます（条件等の詳細は、12 月頃に配布する募集要項を確認してください）。

講座を受講するにあたって

1. 講座について

すべての講座は、日程表に基づき講座を行います。収録した講座 Web 配信システムにて配信されます。動画視聴方法については、マニュアル（https://challenge.ritsumei.ac.jp/shichou.pdf）を確認し、視聴してください。

「立命館大学　エクステンションセンターHP」　→　（左端）公務員講座をクリック
→　中段、動画を視聴する（詳しく見る）をクリック
→　ログイン画面　※下に、マニュアル（動画視聴）あり

※　システムメンテナンスの都合上、配信を随時停止することがあります。その場合、事前に講座 Web 配信システムのトップページの「お知らせ」へ通知しますので、「お知らせ」を常にご確認ください。
※　講義動画の配信日は講義終了の３営業日（目安）となります。

「2022 年度理系 M0・M1 対象短期パック」、
「2019 年度国家公務員総合職合格コース」の Web 動画・レジュメ等の配信は 2023 年９月 30 日（土）をもって終了とします。

2. テキストについて

講座で使用するテキストは、主にレジュメが配布されますが、一部テキストを購入するものがあります。講座で使用するテキスト料金は、講座受講料に含まれておりませんので、別途、購入していただきます。Web 申込ページにある「シラバス」でご確認ください。テキストは生協（BKC／リンクショップ)にて販売します。

3. 注意事項

（１）受講資格について
- エクステンション講座の受講対象は立命館大学生・院生・卒業生・修了生・校友・APU からの交流学生（セメスター単位もしくは１年単位での交流学生に限る）です。
- 非正規生は原則として受講できません（本学卒業･修了後に非正規生として在籍している方は、本学卒業生、修了生として受講できます)。
- 留学中、休学中、停学中、退学・除籍の方も受講できません。ただし、留学中の場合であっても本学と学生交換協定を締結している大学への派遣（留学）の場合、派遣前後の本学に通学できる期間は受講することができます。

（２）禁止事項
- エクステンション講座で使用するテキスト・教材・講座・Web 配信等の複製及び第三者への提供を禁止します。
- 講義の録音・録画･撮影を禁止します。
- 受講生が講座運営の妨げ及び他の受講生の妨げとなる行為は禁止します。
- 受講申込をしていない者及び受講生が登録外のエクステンション講座を受講することを禁止します。

（３）指導及び利用の停止について
- 受講規則、不正受講等その他運用ルールに違反した者に対し、指導を行います。
- エクステンションセンターによる指導にもかかわらず、受講生の行動に改善が見られない時には、受講契約を解除する場合があります。

（４）お知らせなどの連絡事項について
- エクステンションセンターから受講生へのお知らせは、エクステンションセンターの HP とメール配信にて行いますので、日頃から確認するように心がけてください。

（５）　欠席した場合
- 当日の講義内容・連絡事項・次回準備物等を記載した講義終了レポートを講座 Web 配信システムに掲載しますので、各自ご確認ください。
- 講座以外では、原則レジュメ・資料の配布はいたしません。エクステンション Web（動画配信ページ）上から、各自印刷してください。

（６）受講取り消し／受講料の返金について
- エクステンションセンターが開講する講座の受講申込は、原則として開講後の取り消しは受け付けません。やむを得ない事情により、取り消し・解約の申し出があった場合は、窓口で相談を行った上で、エクステンションセンターが定める内規に従い認めることとします。なお、受講取り消し・解約が認められた場合は、申し出た翌日を起算日として、未受講分の受講料を返金します。講座運営の妨げとなる行為や迷惑行為、他の受講生への妨害行為などのため、エクステンションセンターから受講登録の取り消し・解約処分を受けた場合、受講料は返金しません。

申込のステップ

Step 1	仮申込	以下、エクステンションセンターHPの講座申込リンクより、 「理系M0・M1対象短期パック」講座を探し、右上の受付中をクリックし、 自分の必要科目を仮申し込みする。 https://challenge.ritsumei.ac.jp/
▼		
Step 2	『申込書』を保存	申込講座の**合計金額**と**『申込書（確認用）』**に記載の**振込先**を確認。
▼		
Step 3	入金	**指定の振込先（ゆうちょ銀行）へ入金。** ※入金方法の詳細は、『申込書（確認用）』をご覧ください。
▼		
Step 4	本申込（メール）	1．メールの（件名）に**「院生パック申込」**、本文中に**学生証番号・氏名・携帯番号**を記載し、 以下、【専門科目】・【専門応用科目】より一科目ずつ選択し、記入する（●●、●●●●箇所） 【専門科目】●● 「土木」、「建築」、「機械」、「電気・電子・情報」、「化学」、「【物理系学生用】機械+電気・電子」 【専門応用科目】●●●● 「土木応用」、「建築応用」、「機械応用」、「電気・電子応用」、「情報応用」、「化学応用（工学）」 2．①**『申込書（確認用）』**PDFデータ、②**『郵便振替払込金受領書』**もしくは**『ご利用明細書』** の写真データを添付して、**BKCｴｸｽﾃﾝｼｮﾝｾﾝﾀｰ（ bkohmuin@st.ritsumei.ac.jp ）**へメール。
▼		
Step 5	申込完了	申込完了メールを受領。
▼		
Step 6	受講開始	**10月24日（月）12：20～12：50**にオンラインで実施する**【オリエンテーション】**に参加 （**URLは別途案内**、昼食を食べながら参加可能）。**10月24日（月）18：00より講義が開始**。 講義動画は講義終了の3営業日（目安）に配信します。 **講座Web配信システム（ https://challenge.ritsumei.ac.jp/logins/index ）**から動画視聴。

注） 上記『Step 5』をもって申込完了になります。
申込期間内に申込書を提出しない場合、仮申込をキャンセルさせていただきます。

＜窓口時間について＞

【エクステンションセンター（キャリアセンター）】　（BKC: プリズムハウス２階）
http://www.ritsumei.ac.jp/extension/

BKC：TEL(077)561-3942 ／ FAX(077)561-3959　〒525-8577　滋賀県草津市野路東 1-1-1

期　間	窓口時間	休憩時間
	月～金 ※1	
ｾﾒｽﾀｰ授業期間中	９：30～１７：００	１１：30～１２：３０
長期休暇中/試験期間中	９：30～１７：００	

※１．土曜・日曜・大学が定める休業日は閉室します。
毎週水曜日は業務会議のため、休憩時間終了後に窓口業務を開始します。
※２．その他、窓口時間に変更がある場合は、エクステンションセンターの掲示板やＨＰにてお知らせします。

講座受講料が免除される！！（無料）
エクステンションセンター特別奨励生制度について

- 立命館大学では国家公務員総合職試験などの難関試験を受験する学生を応援するために**「特別奨励生制度」**を設けています。
- エクステンションセンター公務員講座**「理系MOM1対象短期パック」も「特別奨励生」の対象講座**となっています。
- 本奨励生に採用された学生は**講座受講料が免除（無料）**されます！
  （54,000～55,080円程度）

採用基準について

３種類の採用基準があり、それぞれ募集期間や条件が異なります！

①過去の国家公務員総合職試験の1次合格もしくは最終合格者
【募集期間】2022年9月12日（月）～9月29日（木）17：00

②学科で優秀な成績を修めた人（GPA3.5以上）
【募集期間】2022年9月12日（月）～10月6日（木） 17：00

③特別奨励生筆記試験（10/15実施）で優秀な成績を修めた人
【募集期間】2022年9月12日（月）～10月12日（水）17：00

応募方法について

詳細は同封の「特別奨励生募集要項」で確認、
興味があれば、ぜひ特別奨励生にご応募をください！！

国家公務員総合職試験に最終合格すると、こんな特典もあります！

立命館大学西園寺記念奨学金（難関試験合格者枠）

立命館大学（大学院）在籍中に、難関資格試験に合格した方に給付されます（条件等の詳細は、12 月ごろに配布する募集要項にて発表予定）。

★興味のある方はエクステンションセンターまでお問い合わせください！！

立命館大学エクステンションセンターBKC　お問い合わせ先（技術系公務員担当）：077-561-2853